



能代市立朴瀬小学校

校報「にはやし」

学校教育目標
「夢をいただき、強くたくましい子どもの育成」

平成30年2月1日 No.34

朝の雪寄せボランティア隊

雪の積もる日が続いています。前の日に雪寄せしたと思ったら、次の日の朝にまた雪寄せを行わないといけない・・・各ご家庭でもご難儀をしていることと思います。

本校では職員が除雪車を使い学校前などを行っておりますが、その作業を大いに助けてくれているのが、子どもたちの雪寄せボランティア隊です。坂道をのぼり、学校に到着するやいなや、子どもたちが声をかけ合って、雪寄せのお手伝いをしてきています。1年生から5年生までみんなで一生懸命に行っていて、本当に感心しております。

雪国に住む子どもたちの生活する力が確かに身に付いていることを感じております。何よりも自らのやるべきこととして取り組んでいる姿が立派だと思えます。

これも、各ご家庭での子どもたちへの関わりが素晴らしいからだと思っております。



【みんなで協力して除雪に取り組む子どもたち】

立派な子どもたち・・・信号機の異常に気付く。

お伝えするのが遅くなっておりましたが、子どもたちの善行をお知らせします。

1月18日（木）の朝、登校指導で子どもたちをお迎えしておりましたら、朴瀬グループの女の子たちから、「校長先生、信号機が曲がっていますよ。大丈夫でしょうか。」と話されました。子どもたちがいつも渡る歩行者用の信号機の所より、ちょっと能代市市街側にある乗用車の信号です。ちょっと見て曲がっているかどうか分からなかったのですが、少し離れて見てみると確かに曲がっているようなので、教頭先生にお話をし、警察の方へ連絡をしてもらいました。

その後、午前中に警察の方が信号機を見に来てくれました。200m位離れて見ると車から少し見づらいように信号機が別を向いておりました。警察の方が即対応してくださり、その日の午後すぐに直していただきました。

子どもたちが毎日渡る横断歩道の大切な信号です。その異常に気付き、すぐに話をしてくれたおかげで、その日のうちに直すことができました。

警察の方からも「子どもたちがよく気付いてくれました。大いに褒めてください。」と話されました。

日頃、しっかりと物を見て、安全確保に努めている子どもたちであることが、改めて分かった出来事でした。



【子どもたちの指摘で
信号機が直りました】

1月31日（水）第3回学校評議員会（兼 学校関係者評価委員会）

1月31日（水）学校評議員の方とPTAの役員の方にご来校いただき、第3回学校業員会（兼 学校関係者評価委員会）を開催いたしました。

第2回と同様に、すべての学級の授業を参観いただき、その後、校長室で学校の取り組みと2学期の学校評価についてお示し、ご意見をいただきました。

その報告をいたします。

まずは、各学級の授業の様子についてです。1年生は、国語の「たぬきの糸車」の勉強をしていました。お話の挿絵を順番をバラバラにして、どの順番になるのかを6名の子どもたちが考えていました。自分に渡された挿絵が、どんな場面であるかを話し、なぜその順番なのかを話していました。6名とも、きちんとお話の内容を話し、理由を発表できていました。とても立派でした。また、話し方だけでなく、友達の話を中心に聞く態度も素晴らしかったです。

2、3年生は道徳の学習でした。「鬼太郎をかいたゲゲさん」という題で、水木しげるさんの生き方について、学び考える学習でした。ここでも5名の子どもたちは、全員が自分の考えをシートにしっかりと書き、積極的に発表していました。自分の考えを発表したい、伝えたいという意欲があふれ、その内容も素晴らしかったです。



【国語学習に取り組む1年生】



【積極的に考えを発表し合う2・3年生】

4、5年生は、複式授業で算数の学習を行っておりました。4年生が「小数のかけ算」、5年生が「帯グラフと円グラフ」でした。どちらの学年も、先生の指導のもと、自分たちで話し合っって授業を進めている姿がありました。きちんとノートに学習を進め、みんなで計算の仕方、答えを確かめ合っていました。自主的に、そして協力して学習を進めていて、大変感心いたしました。

今、文部科学省では新しい学習指導要領を示し「主体的・対話的で深い学び」を目指すようにしていますが、この3つの学級の子どもたちの姿はまさしく新しい時代が求めている学習の姿ではないかと思いました。



【自分たちで算数の学習を進める4・5年生】

校長室での会では、子どもたちの授業に取り組む姿に対して、多くのお褒めの言葉をいただきました。「子どもたち全員が学習に参加し、生き生きと発言している様子が素晴らしい。」「普段のPTAの授業と異なり、複式の授業を見ることができた。学習リーダーが進め、みんなで勉強している。」など子どもたちの頑張りを評価してくださいました。この他にもたくさんの励ましのお言葉、ご助言などをいただきました。これから平成30年度の教育計画・実践に反映させていきたいと考えております。